

広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

まさき

9

September 2023

No.562

cover まさき町夏祭り

「はんぎり競漕」



特集

Pick up

まさき人

復活！まさきの熱い夏

まさき・まつまえ姉妹都市 ふれあい交流事業

まさきの魅力伝え隊

五百竹彩音さん 富田光さん

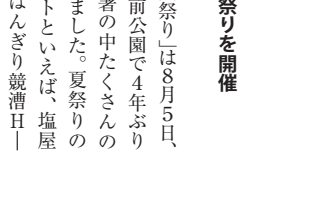
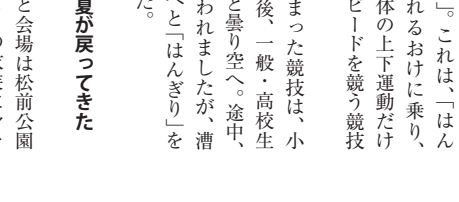
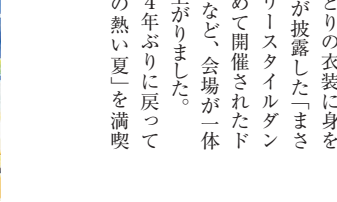
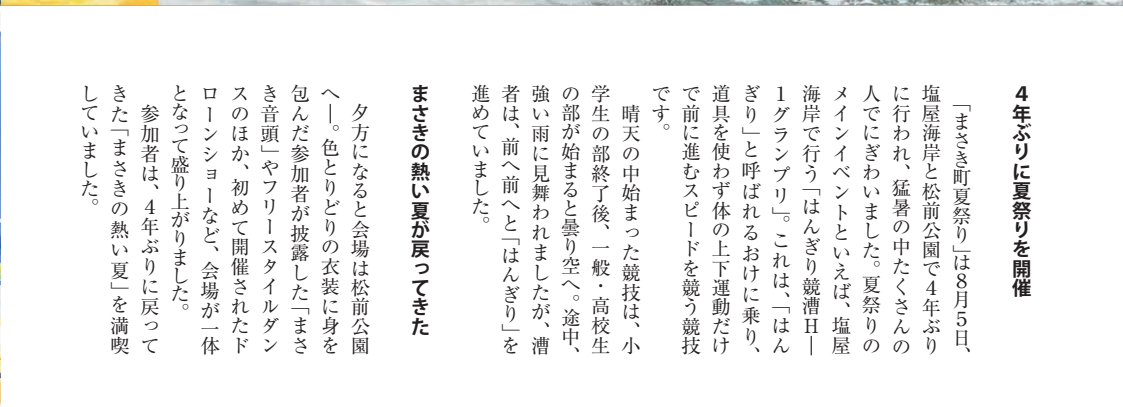
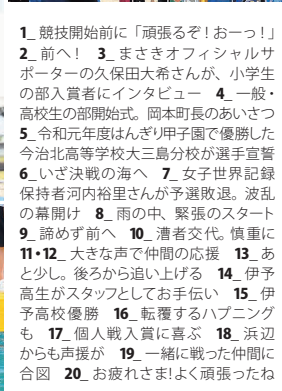
健康のヒケツ

松本義邦さん

Boys & Girls, Be Ambitious!

大西隼太さん 西岡穂乃さん 新田莞大さん

上田莉穂さん 白石理人さん



特集 復活！ まさきの熱い夏

4年ぶりに夏祭りを開催

「まさき町夏祭り」は8月5日、塩屋海岸と松前公園で4年ぶりに行われ、猛暑の中たくさんの人でにぎわいました。夏祭りのメインイベントといえば、塩屋海岸で行う「はんぎり競漕日ー1グランプリ」。これは、「はんぎり」と呼ばれるおけに乗り、道具を使わず体の上下運動だけで前に進むスピードを競う競技です。

晴天の中始まった競技は、小学生の部終了後、一般・高校生の部が始まると曇り空へ。途中、強い雨に見舞われましたが、漕者は、前へ前へと「はんぎり」を進めていました。

まさきの熱い夏が戻ってきた

夕方になると会場は松前公園へ。色とりどりの衣装に身を包んだ参加者が披露した「まさき音頭」やフリースタイルダンスのほか、初めて開催されたドローンショーなど、会場が一体となって盛り上がりました。

参加者は、4年ぶりに戻ってきた「まさきの熱い夏」を満喫していました。

はんぎり甲子園

初優勝

さらに新記録樹立！

伊予高等学校

(写真左から)
谷田八倭 さん
山田航汰 さん
渡部陽仁 さん
今村元希 さん

はんぎり甲子園の優勝者は、伊予高等学校の皆さん。4年前の覇者、今治北高等学校大三島分校の記録を16秒上回り、1分51秒93の新記録を出しました。出場メンバーは、バレー部に所属する4人組。部活終わりに学校のプールで練習に励みました。ライバルは、もちろん今治北高等学校大三島分校。「第1漕者は差がなかったけど、第2漕者で抜いて、第3漕者でリードを広げてくれたのでプレッシャーなくゴールできた」と振り返るのは、決勝戦でアンカーを務め、唯一のはんぎり経験者である谷田さん。他の3人は初めてのはんぎり競漕でしたが、「4人の力を結集してつかんだ勝利。雨の中、観客の応援がやる気につながった」と口をそろえ、応援してくれた皆さんに感謝を述べていました。

伊予高等学校が初優勝

一般の部



一般個人男子の部優勝
若江大樹 さん

4年前も個人戦で優勝したので、2連覇と記録更新を狙っていました。他の選手のレベルが上がっていましたが、前回の試合に比べると周りを見ながら落ち着いて競技ができ、全力を出すことができました。

来年は3連覇、そして記録更新も狙います。



一般個人女子の部優勝
宮内那帆 さん

勤務先の伊予高等学校で開催された「はんぎり講習会」で、はんぎりの楽しさを再確認し、出場を決めました。実は大学生の時、個人戦で優勝したことも一。

今年は、生徒たちの応援が力になりました。来年は、もっと練習して、記録更新することが目標です。

小学生の部



小学生男子の部優勝
山下真生 さん

予選を突破して、決勝に残ることが目標だったので、優勝できたことはとても驚きました。はんぎりを教えてくれた先生に感謝しています。

速く漕ぐコツは、なるべく体を前に倒すこと。

将来は、団体戦にも挑戦してみたいです。



小学生女子の部優勝
中村愛弥 さん

優勝できるとは思ってなかったのが、驚きました。目標は、練習でいつも負けていたライバルに勝つこと。試合は、しんどかったけど、優勝できてとてもうれい

です。お父さんには、ご褒美に大好きな焼肉に連れて行ってもらいます。

団体の部

団体の部優勝

はんぎりライダー (写真左から)
西畑佳樹 さん
相原俊二 さん
済川健太郎 さん
小倉智希 さん



このメンバーで出場したのは、今回が初めてです。第2漕者が1位のチームを抜いてからは、最後までトップを譲ることなくゴールできました。メンバー全員が役場の職員で、4年ぶりのはんぎり競漕を盛り上げたいという思いで頑張りました。これからも、オリンピック種目入りを目指してはんぎり競漕を盛り上げていきたいです。

●はんぎり競漕の結果

小学生男子の部	1位 山下真生 (北伊予小)
	2位 中川光明 (松前小)
	3位 津田優成 (松前小)
小学生女子の部	1位 中村愛弥 (岡田小)
	2位 白根珠希 (岡田小)
	3位 北村結愛 (北伊予小)
一般男子の部	1位 若江大樹 (TORAY)
	2位 相原俊二 (松前町役場)
	3位 藤田敦己 (フリー)
一般女子の部	1位 宮内那帆 (伊予高教員)
	2位 鈴木花菜 (TORAY)
	3位 大川心暖 (フリー)
団体戦	1位 はんぎりライダー
	2位 TORAY
	3位 TORAY
はんぎり甲子園(高校対抗)	1位 伊予高等学校A
	2位 今治北高等学校大三島分校A
	3位 伊予高等学校B



伊予農業高等学校



松山大学附属高等学校



愛媛大学附属高等学校



伊予高等学校



伊予高等学校



今治工業高等学校



松山学院高等学校



松山北高等学校



今治北高等学校大三島分校



新田青雲中等教育学校





- まさき音頭の結果
踊り部門
- 1位 伊予民踊研究会
 - 2位 松前町民生委員児童
委員協議会
 - 3位 松前町内郵便局連



踊り部門



踊り部門優勝
伊予民踊研究会 中矢ゆかりさん

コロナ禍を乗り越え、4年ぶりに開催された「まさき町夏祭り」で伊予民踊研究会みんなの心が一つになり、優勝できてうれしく思います。来年も優勝を目指して頑張ります。



夏祭り前夜祭 開催

8月4日、夏祭りの前夜祭「のど自慢・腕自慢の集い」は、文化センターで開催され、多くの出演者がダンスや歌などで会場を盛り上げました。



1・2_初開催の泡フェス。ハイチーズ 3_マッキー大人気。一緒に写真撮ろうよ〜 4_伊予高校との連携企画。紙飛行機飛ばし大会。どれくらい飛ぶかな。1位を狙って 5_伊予高生が企画した「おかしつり」も大人気 6・7_夜店はどこも行列。おいしい食べ物がたくさん 8・9_初開催のフリースタイルダンス。ステージや福祉センターと松前公園体育館の間の道路で、かいつぱい踊り切る 10・11_ドローンショーで締めくくる。ドローンの動きと音楽を合わせた演出に歓声が上が



まさき町夏祭り、当日に撮影した写真を、町公式Instagramに掲載しています。ぜひご覧ください。

▼町公式Instagram
@ masakicho_official



Memory of summer 2023



松前漬け作りは、とても貴重な体験でした。3日間すごく楽しくて気が付いたらみんなと別れるのが嫌になるほど、みんなのことが大好きになっていました。



1_対面式で自己紹介 2_赤レンガ倉庫でハイチーズ 3_ロープウエーで函館山の山頂に到着 4_まつまへ町も暑い!みんなで海水浴 5_6_もっこ作り体験 7_まつまへ町も暑い!みんなで海水浴 8_流しそうめんおいしいね 9_まつまへ城と 10_着付け体験でタイムスリップ 11・12_松前漬け作り 13_お別れ。「また冬に会おうね」



PICK UP まさき・まつまへ姉妹都市 ふれあい交流事業

本町と北海道松前町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、人や物産の交流などで友好を深めています。その一環で「ふれあい交流事業」を行い、今年は4年ぶりに小学6年生9人が7月27日から29日まで、まつまへ町を訪問しました。来年1月には、まつまへ町の児童がまさき町を訪問する予定です。



北海道松前町 北海道の最南端に位置。まさき町とは、約1,500kmの距離がある。漢字表記が同じ町、城下町として栄えた町という共通点から、姉妹都市となっている。

NEXT

1月に、またまさき町で

特産品「松前漬け」を作った後は、いよいよお別れ。冬に、今度はまさき町で再会しよう。

DAY 3

7/29

まつまへ町の伝統工芸品「もっこ」作り体験の後は、海に移動して磯遊び。まつまへ藩屋敷で着付け体験をしたり、まつまへ城を見学したりして、歴史や文化に触れました。
※「もっこ」とは、漁師がニシンなどの魚を入れて運ぶために使っていた道具のこと。

DAY 2

7/28

函館空港で対面後、函館観光へ。金森赤レンガ倉庫で買い物をしたり、函館山ロープウエーに乗って山頂からの景色を堪能したり楽しい時間を過ごした後は、一緒に泊まって親睦を深めました。

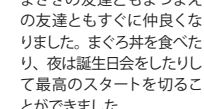
DAY 1

7/27

まつまへのみんなと会う前はとても緊張したけど、対面式が終わった後に「よろしく」と話し掛けてくれたので、とてもうれしかったです。みんな話しやすい子ばかりでした。



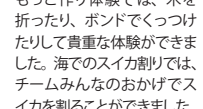
まさきの友達ともまつまへの友達ともすぐに仲良くなりました。まぐろ丼を食べたり、夜は誕生日会をしたりして最高のスタートを切ることができました。



まつまへの友達とおそろいの物を買うことができました。サプライズでプレゼントを買ってくれていたのが、うれしかったです。明日はもっと積極的に話しかけたいです。



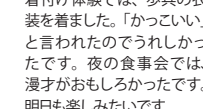
もっこ作り体験では、木を折ったり、ボンドでくっつけたりして貴重な体験ができました。海でのスイカ割りでは、チームみんなのおかげでスイカを割ることができました。



お昼に食べたジンギスカン、ピザやそうめんがおいしかったです。まつまへ藩屋敷やまつまへ城にも行って、いい日になりました。明日が最後ですが、楽しみです。



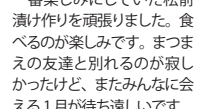
着付け体験では、歩兵の衣装を着ました。「かっこいい」と言われたのでうれしかったです。夜の食事会では、漫才がおもしろかったです。明日も楽しみたいです。



松前漬けの材料の昆布はぬめぬめしていて、イカはおいしかったです。おそろしい松前漬けになるといいです。次にみんなと会う1月も、もっと積極的に話したいです。



一番楽しみにしていた松前漬け作りを頑張りました。食べるのが楽しみです。まつまへの友達と別れるのが寂しかったけど、またみんなに会える1月が待ち遠しいです。





農業委員などが決まる

松前町農業委員・農地利用最適化推進委員

7月20日からの3年間、農地利用などに関する意思決定を行う農業委員14人、担当地区での農地などの最適な利用を進める農地利用最適化推進委員10人の併せて24人が決定しました。

また、農業委員の会長には池内直人さんが、会長職務代理者には本田啓三さんが選出されました。



会長
池内 直人さん



会長職務代理者
本田 啓三さん

▶農業委員

濱田 淳司	(南黒田・北黒田)
鳥越 英子	(宗意原・新立・本村・筒井)
宮城 悦郎	(徳丸)
本田 啓三	(中川原)
秋山 和恵	(出作)
池内 直人	(神崎)
濱川 誠	(鶴吉)
仲矢 國和	(横田・大溝)
相原 啓司	(永田・東古泉)
仙波 正宏	(大間・上高柳)
大政 浩史	(恵久美)
水口 稔章	(昌農内・西高柳)
大政 和久	(西古泉・塩屋)
喜安 真造	(北川原)

▶農地利用最適化推進委員

中矢 龍彦	(南黒田・北黒田)
赤星 文人	(宗意原・新立・本村・筒井)
川端 哲	(徳丸)
大政 庸久	(中川原)
山下 廣昭	(出作・神崎)
篠崎 保	(鶴吉・横田)
渡部 俊則	(大溝・永田・東古泉)
伊賀上典久	(大間・上高柳)
室川 良	(恵久美・昌農内・西高柳)
戎森 基晴	(西古泉・塩屋・北川原)



田んぼにはどんな生き物がいるかな 恵久美地区「生き物観察会」

恵久美環境保全会(篠原功代表)と恵久美を元気にする会(山本正司代表)は7月23日、恵久美地区の田んぼや水路などで「生き物観察会」を行い、地域住民約20人が参加しました。

参加者は、愛媛大名誉教授家山博史さん指導の下、網でオタマジャクシなどを捕って顕微鏡で観察。大人も子どもも夢中で顕微鏡をのぞいていました。

当日の様子は町公式Instagram(右のQRコード)でも公開中です。



楽しいお店を巡って夏を満喫 松前幼稚園「夏祭り」

松前幼稚園は7月20日、「夏祭り」を開催し、色とりどりの甚平や浴衣を着た園児が参加しました。

園児たちは、保護者が準備した輪投げやスーパーボールすくいなどの出店を巡った後、園庭で盆踊りを元気いっぱい披露。お友達と楽しい夏のひとときを過ごしていました。

当日の様子は町公式Instagram(右のQRコード)でも公開中です。



交通死亡事故ゼロ 500 日を達成

交通安全対策優良市町表彰

松前町は8月4日、交通死亡事故ゼロ連続500日を達成し、交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部長から、交通安全対策優良市町表彰を受けました。

松前町では、令和4年3月22日以来、死亡事故が起きておらず、8月4日で500日を達成しました。

今後は、秋の交通安全運動期間(17ページ)に向けて、交通事故を防止する取り組みを続けていきます。



(写真左から)
愛媛県井上防災
安全統括部長、
松前町大川総
務部長



災害に屈しない国土づくりを要望

河川の防災・減災、国土強靱化に関する要望

重信川・石手川治水同盟会は、四国治水期成同盟連合会・四国河川協議会と共に、7月18、19の両日、国土交通省、財務省、内閣人事局や地元選出国會議員を訪問し、災害に屈しない強靱な国土づくりを進めることを要望しました。

岡本町長は、治水施設整備などのハード対策と、避難体制強化に資する情報の充実などのソフト対策を一体的に推進する治水対策の着実な推進を求めました。



中川原地区で恒例のお祭りが復活

中川原地区「ひまわり祭り」

中川原地区の「ひまわり祭り」は7月30日、ひよこたん池公園周辺で行われ、たくさんの人でにぎわいました。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、4年ぶりに開催された「ひまわり祭り」。訪れた人たちは、見事に咲いたひまわりを見ながら、写生大会や演芸大会などを楽しんでいました。

当日の様子は町公式Instagram(右のQRコード)でも公開中です。



令和6年度
町立幼稚園入園児を募集します

▼入園資格 町内に住民登録があり、在住している3歳児(令和2年4月2日〜3年4月1日生まれ)
※4、5歳の入園希望者は、子育て支援課保育幼稚園係へお問い合わせください。

▼定員 松前幼稚園20人

※現在3、4歳のクラスに兄弟がいる場合は、優先して入園を決定します。

▼保育時間

●登園 8時30分〜9時

●降園 14時

※保護者と一緒に通園してください(駐車場教台分有)。

▼園舎 松前幼稚園舎を改修するため、6年度は現在の古城幼稚園舎を使用します。

▼申し込み方法 子育て支援課保育幼稚園係に、「入園願」と「教育・保育給付認定申請書」(どちらも認め印(朱肉を使うもの)を提出してください。

右記書類は町ホームページからダウンロードできるほか、子育て支援課、各幼稚園にあります。

●子育て支援課保育幼稚園係

☎985-41116

松前幼稚園(北黒田966番地2)

☎984-1456

古城幼稚園(筒井1387番地1)

☎984-2354

●受付期間

9月1日(金) ~ 15日(金)

8時30分〜17時15分(土・日は除く)

幼稚園は楽しいよ

いろんなことに挑戦しよう!

●利用者負担額

毎月の保育料は無料ですが、PTA会費や諸費など実費負担があります。

●一時預かりを始めます

利用には、事前申請が必要です。保育の必要性を認定された人には、預かり料の一部を償還します。

※ 利用は在園児に限ります。

▶実施日時 平日の7時30分〜9時、14時〜18時30分(土・日、祝除く)

※ 夏休みなどの長期休業中は、7時30分〜18時30分

▶利用料金 30分につき50円

女子

初出場! ベスト 8

祝

伊予高等学校ホッケー部
男子・女子
インターハイ出場

●インターハイ結果

▶女子

①伊予高等学校 3-0 北海道江別高等学校

②伊予高等学校 0-7 福井県立丹生高等学校

▶男子

①伊予高等学校 0-3 慶応義塾高等学校

令和5年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会(インターハイ)は、7月29日から8月2日まで、北海道江別市と札幌市で開催され、伊予高等学校男子、女子ホッケー部が共に出場しました。

女子は創部2年目、初出場でベスト8、男子は惜しくも初戦敗退となりましたが、両チームとも最後まで懸命に戦い抜きました。



自分たちの力を出し切った試合

「自分たちの実力を出し切ることができた」と口をそろえる伊予高等学校ホッケー部の皆さん。

女子チームのキャプテンを務める平井愛乃さん(昌農1年)は、「特に最後の試合は、今の実力を出せた試合だった」と胸を張ります。最後に戦った丹生高等学校は、昨年度の優勝校(本年度も優勝。試合前から、厳しい戦いが予想されていました)。そんな中、必死にゴールを守ったゴールキーパーの大森唯奈さん(西古1年)は、「仲間の声掛けに元気をもらって、みんなのために頑張れた」と振り返ります。

一方、昨年度のインターハイで勝利できなかった高校に挑んだ男子チーム。キャプテンを務める郷田祥慈さん(北黒田1年)は、「リベンジが果たせなくて悔しいけど、練習してきたことは発揮できた」と話します。

全国で通用するチームを目指して

1試合目で1点を獲得した坂本みずきさん(鶴吉1年)は、「来年度の目標は、ベスト8以上。鼓舞し合いながら日々の練習に取り組みたい」と目を輝かせます。

今後も、ホッケー部のメンバーは、高みを目指して戦い続けます。

参加者募集 いつまでも健康で過ごすために

「いきいきセカンドライフ講座」

医療・介護のスペシャリストが、健康長寿のコツを伝授します。

いつまでも自分の好きな事をし続けたい人必見。この機会に生活の礎となる健康に目を向けてみましょう。

▼日時 10月18日(水)、11月15日(水)、12月13日(水)、令和6年1月19日(金)、2月14日(水)、3月6日(水)のいずれも14時～15時30分

※受け付けは13時30分～

▼場所 文化センター2階ふれあい展示室

▼対象 町内在住の65歳以上で、おおむね全日程参加できる人

▼内容 膝の痛みとの付き合い方、誰もが発症する可能性がある認知症、若返るための食生活術など

▼定員 40人(定員になり次第締め切り)

▼参加費 無料

▼申し込み方法 電話申し込み

▼申込期限 9月29日(金)



「脳活トレーニング講座」

運動は、生活習慣病予防や健康寿命を延ばすのに有効な健康法。

はしごのような形をした運動用具「ラダー」を使い、全身運動と計算などの認知課題を組み合わせたトレーニングを行うことで、脳の機能がより活性化します。



▼日時 10月3日(火)、24日(火)、11月7日(火)、21日(火)、12月5日(火)、19日(火)のいずれも13時30分～15時30分

※受け付けは13時～

▼場所 文化センター2階ふれあい展示室

▼対象 町内在住の65歳以上で、おおむね全日程参加できる人

▼内容 認知症予防のための運動や食生活

▼定員 30人(定員になり次第締め切り)

▼参加費 無料

▼申し込み方法 電話申し込み

▼申込期限 9月20日(水)

▼申込先・問い合わせ 福祉課地域包括支援センター係

☎985-4205

新型コロナウイルス接種を希望する人へ

オミクロン株XBBに対応した新型コロナウイルス接種を開始します。

詳細は、町ホームページ(次のQRコード)を確認してください。

接種期間

9月20日(水)～令和6年3月31日(日)

対象者

初回接種を完了した生後6カ月以上の人

使用ワクチン

オミクロン株XBB・1・5対応1価ワクチン



※現時点では、国から全ての接種対象者分のワクチンが配送されるか不確実なため、重症化リスクが高い人(65歳以上の人、基礎疾患のある人)の接種を優先します。

※65歳以上の人、基礎疾患のある人は、9月19日(火)までは、オミクロン株B.A.4/5対応2価ワクチンの接種を受けることができます。



健康課総務係

☎985-4153

精神障がい者の家族対象 家族懇談会に参加しませんか

松前町と伊予市が合同開催する「家族懇談会」では、精神障がいについて学んだり、参加者がお互いの体験を伝え合い、気持ちを共有したりしています。

日時

①9月6日(水) ②11月27日(月)

場所

③令和6年2月2日(金)

いずれも13時30分～15時

場所

①・②伊予市総合保健福祉センター(伊予市尾崎3番地1)

③松前町総合福祉センター

※参加を希望する人は、左記まで。

健康課健康増進係

☎985-4118

9月10日～16日は自殺予防週間 一人で悩まないで相談しましょう

ストレスの多い現代社会では、誰もが心の健康を損なう危険性があります。自殺は特別なことではなく、私たち一人一人にとって身近な問題です。

【町の相談窓口】

「こころの健康相談」よろず相談(22ページ参照)を実施しています。お気軽にご相談ください。

健康課健康増進係

☎985-4118

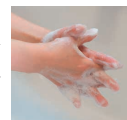
9月は 健康増進普及月間

生活習慣病を予防するには、運動習慣の定着、食生活の改善や禁煙など、健康的な生活習慣を確立することが大切です。この機会に、「まっさき健康ポイント」(右のQRコードから確認を)に参加しながら、生活習慣を見直してみませんか。



集団食中毒防止月間

夏の暑さで体力を消耗し、抵抗力が弱っている上に気温の高い日が続くため、食中毒に注意が必要です。弁当やテイクアウトを利用するときは、常温で放置せず、できるだけ早めに食べましょう。食べる前の手洗いも忘れずに。



健康課健康増進係 ☎985-4118

【県の相談窓口】

▼ほっとダイヤル(通話料無料)
☎0120-1188-556

●相談時間 平日の17時～翌朝9時(※土・日曜日、祝日は24時間)

▼ライン相談 次のQRコードからLINEの友達登録

をする、メッセージ機能で相談できます。

●相談時間 水・木・日曜日の18時～22時(受け付けは21時30分まで)



安心して利用してください

ジェネリック医薬品 (ジェネリック)



健康課医療保険係
☎985-4107

ジェネリックは、先発医薬品の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、効能や効果を持つ医薬品です。町は、皆さんの薬代の負担や国保から支払われる費用を抑えるため、低価格のジェネリックの利用を促進しています。

Q 先発医薬品とジェネリックは同じもの?

A 有効成分や効能は同じですが、薬の形状、色、味や添加物などが違います。中には飲みやすく改良しているものもあります。

Q どのくらい安くなるの?

A 先発医薬品と比べて5割程度、中にはそれ以上安くなるものもあります。

Q 安いけれど、効き目や安全性は大丈夫?

A ジェネリックの効き目や安全性は十分に確認され、厚生労働省の承認を得て製造・販売しています。

Q どうしたら処方してもらえるの?

A 医師に相談し、処方箋が出たら調剤薬局でジェネリックを希望していることを伝えてください。医師に伝えにくい場合は、ジェネリック希望シールを保険証やお薬手帳に貼る方法もあります。シールが必要な人は保険課窓口までお越しください。

※ ジェネリックの使用は強制ではありませんし、ジェネリックがない薬もあります。お手元の薬がジェネリックかどうか知りたい場合は、医師や薬剤師に聞くか右のQRコードで確認を。



9月10日は「下水道の日」です



下水道の日は、下水道を全国的に普及するため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」となりました。

▼松前町の下水道

平成14年から利用できるようになり、現在、簡井・浜・南黒田・北黒田・西古泉の一部地区で利用されています。

沿線の人は、下水道への接続をお願いします。

▼下水道の役割

①さわやかな生活ができる
トイレが水洗化されるので、衛生的で快適な生活になります。

- ②街がきれいになる
家庭などから出る汚水が下水管に流れるようになり、街を清潔にします。
- ③川や海がきれいになる
汚水が川や海などに直接流れないため水質が保たれ、豊かな自然が守られます。

▼下水道を利用する皆さんへ

公共下水道に汚水を流す場合は使用開始の届け出を、使用を一時的に止める場合や排水設備を撤去する場合は使用休止・使用廃止の届け出をしてください。

■上下水道課業務係

☎985-4126

屋外広告物の表示には許可が必要です

町の許可なく、屋外広告物を表示設置することは原則できません。しかし、現在無許可で表示・設置している屋外広告物が町内で多く見受けられます。無許可で表示・設置をすると、30万円以下の罰金に処される場合があります。必ず申請をしましょう。

▼屋外広告物とは

看板、立看板、張り紙や張り札・広告塔、広告板や建物などに表示されたものなど

▼申請方法 まずは左記担当係へご相談ください。

■まちづくり課都市計画係

☎985-4124

秋の全国交通安全運動期間
交通死亡事故ゼロを目指そう

9月21～30日は、秋の全国交通安全運動期間です。

この機会に一人一人が一層交通安全を心掛け、交通死亡事故ゼロを目指しましょう。

●全国の重点目標

- ・子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保
- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ・および飲酒運転などの根絶
- ・自転車などのヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 愛媛県の重点目標
- ・道路横断中の交通事故防止対策の推進



【おたさんで交通安全茶屋】

秋の全国交通安全運動期間に合わせ、「おたさんで交通安全茶屋」を開催します。

▼日時 9月23日(土・祝)
10時～12時

▼場所 エミフルMASAKI
フロアールゲート1周辺

▼内容 愛媛県警察音楽隊による演奏、交通安全啓発グッズの配布
※なくなり次第終了します。

■危機管理課危機管理係

☎989-5103

中小企業者、漁業者、農業者の皆さんへ
応援金の申請はお済みですか

エネルギー価格の高騰の影響を受けている中小企業者、漁業者、農業者に応援金を給付しています。

申請期限が近づいているので、給付対象に該当する場合は、早めの申請をお願いします。

▼申請期限

10月2日(月)

▼申請先・問い合わせ

【中小企業者・漁業者】

産業課商工水産観光係
☎985-4120

【農業者】

産業課農業振興係
☎985-4119

住宅やブロック塀などの安全対策を
地震などによる倒壊を防ぎましょう

9月1日は「防災の日」です。いざというときに備えて、防災対策を見直しましょう。

【木造住宅の無料耐震診断】

近い将来発生する南海トラフ巨大地震から命を守るため、木造住宅の耐震化が必要です。そのためにも、今の自宅の状態を知りましょう。

▼対象住宅

次の全てを満たす町内の木造住宅
①昭和56年5月31日以前に着工された、一戸建てのもの
②併用住宅の場合は、住宅以外の用途の床面積が半分以下のもの
③2階建て以下で、延べ面積が500㎡以下のもの

※枠組壁工法、丸太組工法、特別な認定を得た工法の住宅は対象外です。

※昭和56年以降に増築している場合は、ご相談ください。

▼対象者

住宅の所有者など

▼申込期限

令和6年1月31日(水)

※予算の範囲内で先着順

▼申し込み方法

電話かメールでまちづくり課までご連絡ください。職員が訪問して申請書の作成をお手伝いします。

【ブロック塀の安全対策工事費補助】

地震による倒壊を防ぐため、避難路に面したブロック塀などの安全対策工事費用を補助します。



▼対象物

次の全てを満たすブロック塀など
①施工予定業者が行う点検により安全対策が必要と判断されたもの
②避難路に面するもの
③建て替える場合は、安全な構造となるもの

※令和6年2月28日(水)までに工事を完了できるものに限ります。

▼対象者

ブロック塀などがある土地の所有者など

▼補助額

安全対策費用の3分の2の額(上限30万円)

▼申込期限

令和6年1月31日(水)

※予算の範囲内で先着順

▼申込先・問い合わせ

まちづくり課営繕係

☎985-4136
E233kenhiku@town.masaki.ehime.jp

産業まつり
たわわ祭 出店者募集

町の産業の魅力を多くの人に知ってもらうことができる絶好の機会です。ぜひ応募してください。

▼日時 11月11日④ 10時～16時
12日⑤ 10時～15時

▼場所 まさき村店舗前駐車場(エミフルMASAKI敷地内)

▼資格 11月11、12の両日とも参加できる町内の企業、組合、個人事業者、松前町商工会加入事業者、町内で活動する公共性のある団体

※ 申し込み多数の場合は、町内事業者が優先。

※ 宗教的・政治的活動団体は除く。

▼出店方法 主催者設置のテントまたはキッチンカー



▶出店内容 特産品などの展示販売、飲食などの実演販売、企業展示・PR、バザーなど

▶申し込み方法 申込書に必要事項を記入し、窓口提出するか郵送、メール、FAXでお申し込みください。申込書は、産業課と商工会の窓口で配布するほか、町ホームページ(下のQRコード)からダウンロードできます。

▶締め切り 9月28日⑥

▶申込先・問い合わせ

・産業課商工水産観光係
〒791-3192 松前町大字筒井631番地
☎985-4120 FAX 985-4147
メール 212syoko@town.masaki.ehime.jp

・松前町商工会
〒791-3110 松前町大字浜809番地1
☎984-1427 FAX 985-0913
メール info@masakisci.or.jp



9月20日～26日は動物愛護週間 動物と楽しく暮らすために



動物を飼うということは、動物の命を預かるということです。飼い主は、動物が健康で安全に暮らせるようにし、社会や近隣に迷惑を掛けないようにする責任があります。

動物と共に楽しく暮らしていくためには、飼い主のモラルとマナーが求められます。

●**飼い主の義務と心掛け6カ条**
1 動物の習性を正しく理解し、愛情を持って終生飼育すること
家族の一員として愛情を持って飼育することはもちろんのこと、地域社会の一員として「しつけ」をして正しく飼いましょ。

2 犬や猫の感染症などの知識を持ち、適切な「予防」や「治療」を受けさせること
動物から人へうつる病気（動物由来感染症）もあることを知っておきましょう。

3 犬や猫の繁殖制限に努めること
犬や猫にも家族計画を。不幸な犬や猫をつくらないためにも、不妊去勢手術をしましょう。

4 猫は「室内飼いに努めること」
猫は環境を整えれば室内でストレスなく安心して過ごせます。交通事故、他の猫との争いによるけが、感染症などの危険から守るため、室内で飼いましょ。

●**地域猫活動にご理解を**
個人や動物愛護団体などが、地域の野良猫を管理し、不妊去勢手術などを行い、数を減らす地域猫活動を行っています。問題解決に向け、ご理解とご協力をお願いします。



5 犬を放し飼いにしないこと
犬は綱でつなぐか、囲いやゲージで逃走しないように飼いましょ。散歩の時も、引き綱を付けましょ。

6 排せつ物の処理は適切に行うこと
散歩中の犬の「ふん」は、飼い主の責任で必ず持ち帰り、適切な方法で処理しましょ。猫は、決まった場所でするよう専用のトイレを用意しましょ。

●**地域猫活動の主な内容**
① 餌場の設置、餌やり ② トイレの設置、ふんや尿の処理 ③ 猫の繁殖を防ぐための不妊去勢手術の実施 ④ 地域猫の個体の把握 ⑤ 猫の譲渡会

●**町民課生活環境係**
☎ 985-4117

マイナバーカード取扱窓口 10月から休日の開庁日を変更します

10月から、第2土曜日の開庁を終了し、休日の開庁日を次のとおり変更します。

▼**休日開庁日時**

第4土曜日 9時30分～16時

▼**利用方法**

事前予約が必要です。町民課住民係マイナバー担当まで電話か、インターネット（次のQRコード）で予約してください。



▼**取り扱い業務**

マイナバーカードの申請・交付・更新、電子証明書の発行・更新、暗証番号の再設定、保険証利用申し込み、マイナポイントの申し込み

※申請などに必要なものは、事前にお問い合わせください。
※住所異動など、取り扱い業務以外のことはできませんのでご注意ください。

●**第3木曜日は受付時間延長中**

第3木曜日は、マイナバー取扱窓口の受付時間を2時間延長（19時15分まで）しています（予約不要）。

平日の時間内に来庁できない人は、ぜひご利用ください。



▲毎月のお役立ちカレンダーで開庁日を確認できます。

●**マイナポイントの申請をお忘れなく**

マイナポイントの申請は9月末までです。期限を過ぎると受け取りできませんので、ご注意ください。

マイナバーカードを令和5年2月末までに申請した人で、次の表に該当する人に最大2万円分のポイントが付与されます。

対象者	ポイント付与数
①選択したキャッシュレス決済サービスで2万円までの利用・チャージをした人（マイナポイント第1弾の申し込みをしていない人含む）	最大5,000円分
②健康保険証としての利用申し込みをした人	7,500円分
③公金受取口座の登録を完了した人	7,500円分

●**町民課住民係（マイナバー担当）**
☎ 989-15861

年金生活者支援給付金の請求手続き

所得が低い年金受給者のうち、経済的な援助が必要な人の生活を支援するため、年金に上乗せする形で「年金生活者支援給付金」が給付されます。

給付金を受け取るためには、請求手続きが必要です。対象者には、日本年金機構から見込み額を記載した給付金請求書（はがき形式）が送付されますので、届いた人は請求手続きを行ってください。

▼**対象者** 前年の所得額が老齢基礎年金の満額以下の人など
※詳しくは、自分の基礎年金番号が分かるものを用意し、「給付金専用ダイヤル」にお問い合わせください。

●**松山西年金事務所（ビティヤル）**
☎ 925-5105
町民課住民係
☎ 985-4106

住宅・土地統計調査が行われます

10月1日に5年に一度の住宅・土地統計調査が行われます。

この調査は、全国の約340万の世帯が対象となる、住宅・土地に関する最も基本的な調査です。調査結果は、国や地方公共団体において、耐震や防災を中心とした都市計画の策定などに幅広く利用されます。

調査をお願いするお宅には、知事が任命した調査員が9月下旬から調査票を持って伺いますので、回答をお願いします（インターネットも可）。調査内容を統計の作成以外の目的に使用することは一切ありません。

●**財政課統計電算係**
☎ 985-4101

自助・共助の力を高めよう 町総合防災訓練を行います

松前の防災力

危機管理課危機管理係
☎ 989-5103
FAX 984-6272

松前町公式防災
フェイスブックページ



南海トラフ沖地震を想定した総合防災訓練を実施します。訓練を重ねることで、いざというときの備えができます。周りの人と声を掛け合い、みんなで訓練に参加して自助や共助の力を高めましょ。

▶**日時** 9月3日⑧ 8時～11時55分

▶**場所** 松前公園多目的広場、各指定避難所（北伊予校区、岡田校区）ほか

▶**訓練の内容** 避難訓練、体験型訓練、炊き出し訓練、ドローンによる被害調査など

※ 当日8時に訓練地震情報を町内放送します。本当の地震と間違えないようにしてください。



消費者力UP 通信

無料バスツアーでの
販売勧誘に注意

【相談事例】

日帰りバスツアーの当選はがきが届いた。心当たりはなかったが、無料だったので参加した。ツアー中に立ち寄った工場で、高額なシーツを勧められた。「今、買うなら安くする。60万円でもいい」と言われたが、高額なので断った。しかし、出発時間が迫り焦っている中、「分割払いもできる」と強く言われ、慌てて契約してしまった。クーリング・オフしたい。

【アドバイス】

- 強引に勧められても、冷静になり、本当に必要なものかよく考えましょう。
- 要件を満たせば、クーリング・オフできる場合があります。困ったときは、消費生活相談窓口にご相談しましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守で、匿名でもできます。
情報提供も受付中です。



消費生活相談員
武田 咲枝

▷消費者ホットライン
いやや

☎ 188 (9時～17時)

▷消費生活相談窓口（産業課内）

☎ 985-4120 FAX 985-4147

参加者募集 ふるさと歴史ロマン講座

参加を希望する場合は、お申し込みを。入場無料です。

- ▶日時 9月16日④ 13時30分～15時(開場13時)
- ▶場所 東公民館
- ▶演題 「愛媛の国鉄事情と北伊予駅」
- ▶講師 近代化遺産活用アドバイザー 岡崎直司氏
- ▶申し込み先・問い合わせ 松前の歴史文化の会 麻生 ☎ 090-4472-8136

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月20日④ 2種類同時発売!
発売期間 9/20(水)～10/20(金)
公益財団法人愛媛県市町振興協会

宝くじ 公式サイト 宝くじ公式サイトQ
**宝くじがネットで
購入できる!**
宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 ☎ 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
宝くじコールセンター ☎ 011-330-0777 (有料)

ひとり親家庭等就職準備セミナー

日時 9月27日(水) 10時～15時
場所 県男女共同参画センター2階第2会議室
(松山市山越町450番地)
対象者 寡婦とひとり親家庭の親、ひとり親家庭の児童で就職を希望する人
定員 20人
受講料 無料

内容 ①仕事の探し方 ②無料職業紹介事業について ③キャリアコンサルタントによる就職応募書類の書き方

締め切り 9月8日(金)
※申し込み方法など詳しくは、県母子家庭等就業・自立支援センターホームページ(下のQRコード)で確認を。

県母子家庭等就業・自立支援センター
☎ 907-3200

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

9月9日は「救急の日」

救急車の適正利用にご協力を

近年、救急車の出動件数は増加傾向にあり、救急出動時の現場までの到着時間は数年前に比べて遅くなっています。伊予消防管内(伊予市・松前町・砥部町)の中でも松前町は救急件数が最も多い状況にあります。

松前消防署には、救急車が1台しかありません。119番による救急要請を受けると、松前消防署から救急車が出動します。しかし、松前消防署の救急車が出動中に別の救急要請を受けると、伊予市や砥部町から救急車が現場へ向かうことになり、現場への到着が遅れてしまいます。軽い症状でも救急車を利用する人が増えてしまうと、心筋梗塞、脳卒中や事故による大けがなどで救急車をいち早く必要とする人の元への到着が遅れてしまい、救える命が救えなくなる場合があります。



▶ 救急車を呼ぶか迷ったときは

7月1日から、県と20市町の共同による、救急の電話相談窓口「# 7119」が開始されています。急な病気やけがで救急車を呼ぶか判断に迷ったとき、365日24時間、医師や看護師など専門家のアドバイスを受けられます。特に緊急性が高いと判断された場合は、119番へ転送することも。隠れた重傷者を適切に救急搬送につなぐことができ、そうでない場合には症状に合わせて医療機関を案内してもらえます。

● プッシュ回線・携帯電話から

☎ # 7119

● ダイヤル回線・IP 電話から

☎ 909-9935



▶ 子どもの場合はどうしたらいいの？

子ども(15歳未満)の場合は、愛媛県子ども医療電話相談を利用しましょう。医師や看護師が応急手当の方法や病院を受診すべきかどうかのアドバイスをくれます。

● プッシュ回線・携帯電話から

☎ # 8000

● ダイヤル回線・IP 電話から

☎ 913-2777



● 受付時間

- 月～金 19時～翌朝8時
- 土 13時～翌朝8時
- 日・祝 8時～翌朝8時

▶ 便利なアプリはないの？

消防庁が開発した無料アプリ「Q助(きゅーすけ)」は、症状などから患者の状態(緊急性)を判定し、救急車を呼んだ方がいいか、様子を見るべきかなど必要に応じた情報を提供してくれます。

救急車を呼ぶか迷ったときに、役立つアプリです。ぜひご利用ください。 ▼ダウンロードはこちら

● App Store

● Google Play



1歳です。よろしくね

総務課広報広聴係 ☎ 985-4132 メール 333koho.j@town.masaki.ehime.jp *受け付け後、掲載可否を返信します。

もりさわ ひより
森澤 陽和 ちゃん
北川原
令和4年9月6日生
(父) 健生さん (母) 志帆さん
ひーちゃんらしくのびのび大き
くなって♡



おおまさ とうま
大政 徹真 くん
大間
令和4年9月1日生
(父) 禎さん (母) 幸恵さん
いつも笑顔をありがとう♡



このひら さな
此平 彩花 ちゃん
北黒田
令和4年9月7日生
(父) 拓海さん (母) 空さん
笑顔が可愛い癒しのさなちゃん
生まれてきてくれてありがとう♡



**11月で1歳になる
お子さん募集**
*先着5人
背景が明るい横長の写真(デジタルデー
タも可。USB不可)を持参するか、メール
で送信(本文に下の必要事項を入力)を。
▶募集期間 9月1日(金)～29日(金)
▶必要事項 ①お子さんの氏名②フリガナ③性別④生年月日
⑤父母の氏名⑥メッセージ(25文字程度)⑦住所⑧電話番号

伊予農高生考案 レシピ vol.1 3色蒸しパン



●材料● (プレーン6個分)
卵.....1個 薄力粉.....120g
塩.....少々 ベーキングパウダー.....5g
砂糖.....60g
水.....40cc
※生地の様子を見て+20cc
までは可
油.....大さじ1
【ココア味】
ココアパウダー.....6g
【抹茶味】
抹茶.....2.4g

●作り方●
1 ボウルに、卵と塩を入れてよく混ぜる。
2 1に砂糖を入れ、よく混ぜたら、さらに水と油を入れ
混ぜる。
3 薄力粉とベーキングパウダーを合わせてふるって置く。
※ココア味や抹茶味にする場合は、この時にココア
パウダーや抹茶を加える。
4 3を2に加え、粉の玉が残らないように、切るように
してまんべんなく混ぜ合わせる。
5 カップに4を流し込み、蒸し器に入れ、15分程度強火
で蒸す。



フワフワでとても
おいしいですよ!
ぜひ作ってください。

オトナ の健康



健康課 健康増進係 Health management

福祉センター2階
☎ 985-4118
FAX 985-4158
※利用時は、マスクの着用
を推奨します。

●健康課健康増進係で健康相談や健康診断ができます。

事業名	月 日	時 間	場 所	内 容
総 合 健 診	9月11日(金)	9時～12時	福祉センター	健康診断、特定健康診断、 後期高齢者健康診断、がん 検診など 申し込みは こちら▶
	9月12日(土)	9時～14時30分		
	9月27日(金)	9時～12時		
個 別 栄 養 相 談	9月5日(金)	13時～16時	福祉センター	糖尿病などの食事指導 と相談(1人1時間) レクリエーション、創作 活動や座談会など 専門員による個別相談 (1人1時間)
デ イ ケ ア (精神保健)	9月20日(金)	9時30分～11時		
こ こ ろ の 健 康 相 談	9月1日(金)	13時30分～ 16時30分		
よろず相談	9月8日(金)	13時30分～16時		

福祉課 庁舎1階 地域包括支援センター係 community general support center

☎ 985-4205
FAX 985-4206

出前講座参加
希望グループ募集中。
詳しくは、左記まで。

介護予防出前講座活用団体紹介

町では、平成27年度から高齢者が地域で仲
間と楽しく介護予防に取り組む集いの場づく
りを支援する「介護予防出前講座」を行って
います。集会所、公民館や個人宅でたくさん
のグループが活動しています。
今回は、「のびのび会」を紹介します。

▶活動日時
毎週木曜日
10時～11時
▶場所
南黒田公民館
▶主な活動
まっさき元気体操、コロバード体操、貯筋
体操、スクワットなど
▶グループの持ち味
令和5年3月に開設された南黒田公民館。
そんなきれいな公民館に約20人の仲間が集

まり活動をしています。当初は、知らない人
ばかりでしたが、今ではみんな友達。老後や
施設のことなど、いろいろな話題で盛り上が
り、回覧板より早く情報が入るようになって
います。

▶グループから一言
60歳を過ぎたら、元気な毎日が過ごせるよ
うに体力づくり。皆さん、のびのび会に集ま
りましょう。



ふるさと歴史散歩 220

～松前史談会レポート～

古泉駅界隈えとこめぐり I

古泉駅前の巡回バス乗り場の奥にある、ピオトープ「ちょっと昔の水辺」では、松前町に昔からいた生き物たちの生きる姿を身近に眺めることができる。

ピオトープとは、bio(バイオ:生命)と topos(トポス:場所)の合成語で、動物や植物が安定して生活できる生息空間のことである。ここでは、逃げたり隠れたり、食べたり食べられたり生きるための活動は生き物たちに任されている。クモ類の餌になる昆虫もたくさんいる。個々の生き物の残したものは、「ゴミ」ではなく「資源」として再利用されている。地下水から引いた小川にはコウホネなど水辺の植物があり、メダカが泳いでいる。昔は付近の川辺で見られていた光景だが、その景色はなくなった。

利便性や効率を求めてつくられたコンクリートなどの人工物で消えていった自然の姿を伝えるための場所として、刈り取られた草はまとめて放置され雑然とあふれていて、動植物の自然の循環を大切にしている。

現在、一番厄介な外来種のイネ科のタチスズメノ

ヒエは、小さい頃は周りの植生に紛れていて、出穂するころぐいぐい茎を伸ばして人の背丈くらいになる。道端に生えたと通りにくいことおびたしい。しかし、一方でこの茂みを利用する昆虫にはありがたい茂みでもある。

子供たちが目を輝かせる、身近にある自然観察に足を運んでみることをぜひお勧めしたい。次号に続く。(平井屯記)



■ピオトープの入り口
整備されたエミフルの一面にあって、樹木や雑草が生い茂り、けげんに思う人もいるようだが、自然の残る貴重な場所である

■ピオトープ内の小川
水草や魚が自然に生きられるよう、地下水を引き込んでいる

9月9日④の歴史散歩は地蔵町駅界隈を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。地蔵町駅で合流も可。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398



④ 初めて見る腹話術に夢中
⑤ 「あんころもち、あんころもち」忘れないように歌いながら歩く



人形劇公演

7月8日、人形劇サークルへそ太郎による公演を開催し、松前小学校の児童70人が参加しました。演目は、「あんころもち」「ほっかむり平六」、そして人形を使った腹話術まで。子どもたちに最も人気があったのは、あんころもちを買いに行く「あんころもち」というお話の人形劇です。買う物を忘れないように、「あんころもち、あんころもち」と歌いながら歩いていましたが、犬を見掛けると「ワンころもち、ワンころもち」に変化してしまいます。最終的には、あんころもちを買って一安心。

笑いあり、体験あり、また感動ありの公演を楽しんだ子どもたち。最初から最後まで目を離せない展開にきぎ付けになっていました。

Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140
FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆9月の休館 29日(金)

おはなし会
30日④ 19時～
文化センター
ホワイエ

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶ 戯場国の怪人
乾緑郎・著
新潮社



栈敷席を予約し続ける謎の人物のうわさが立つ江戸市村座。芝居小屋の地下でうごめく怨讐・狂恋・役者の業。「オペラ座の怪人」をオマージュし、舞台を日本に、オペラを歌舞伎に置き換えた、伝奇浪漫長編小説

▶ 獣の夜
森絵都・著
朝日新聞出版



原因不明の歯痛に悩む女性、長期休暇中の中年男性、サプライズパーティーを予定する女性…。一編読むごとに心が前向きになるような、ビターだけど温かい、日常のちょっとした不思議をつづった7つの傑作短編集

▶ カモナマイハウス
重松清・著
中央公論新社



不動産会社で空家のメンテナンス業に携わる孝夫。ある日、妻の実家が気鋭の空間リノベーターの標的にされようとしていることを知り…。空き家の数だけ家族があり家族の数だけ事情がある。空き家を巡る涙と笑いと家族の物語

西公民館

毎月順番に活動内容をお届け!

人形劇公演

▶ 科学でかなえる世界征服
ライアン・ノース 著 / 早川書房



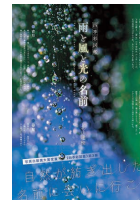
マーベルコミックの原作者である作者が「スーパーヴィランが負けなくていいならどうなるだろう?」を本気で考えたポピュラーサイエンス本。あなたの世界征服の野望が現実

▶ NHK 理想の本箱
幅允孝・著
NHK 出版



悩み多き季節を生きる現代人の心に寄り添う本を紹介するNHK Eテレの番組を書籍化。「将来が見えない時に読む本」など、番組で取り上げた8テーマ24冊に加え、新たに32冊をセレクト

▶ 雨と風と光の名前
北山建徳・著
みらいバブリック シング



小夜時雨、桜流し、天使のはしご。雨の名前、風の名前、移りゆく自然の事象のほとんどに付けられた名前。日本人の感性の素晴らしさを改めて感じることができる1冊

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



「趣味に、役員に一。毎日忙しいことが健康のヒケツ」

まつもと よしくに
松本 義邦 さん・宗意原 (82歳)

10月28～31日に開催される「ねりんピック愛媛のえひめ2023」。松本義邦さんは、29、30の両日、町で開催する囲碁交流大会の運営などを行う松前町実行委員会幹事会の幹事を務めています。

松本さんが囲碁を始めたのは20歳の頃。やめていた時期もありましたが、40歳の頃には松前町碁友会に所属し、現在は副会長として町内外で開催される囲碁大会の運営にも携わっています。「相手がどこに打つか、予想しながら勝負するのが楽しい」とほほえみ、週2日の友人との手合は欠かしません。「週5日は、友人や妻とカラオケ。分館主事もしているので、地区の行事の運営もする」と忙しい毎日を振り返る松本さん。「健康でいるために、毎日外出して、家に閉じこもらないようにしている」と胸を張ります。

「ねりんピックの囲碁交流大会に出場する選手には、気持ち良く競技してほしい。当日の応援など、できることは協力したい」と意気込む松本さん。これからも、自分のため、地域のために、楽しくて忙しい毎日を送ります。

Boys&Girls, Be

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「学年関係なく楽しく過ごせる学校を目指して」

(写真左から)
おおにしはやた 大西隼太さん、にしおかほの 西岡穂乃さん、につた かんた 新田莞大さん、
うえだりほ 上田莉穂さん、しらいしりひと 白石理人さん

岡田小学校6年生の5人は、学校行事の運営や学校全体の話し合いを取りまとめる、運営委員会のメンバーです。

西岡穂乃さんが運営委員になったきっかけを、「あいさつをしている人が少ないので、みんながあいさつをすることで、楽しい学校になればいいと思った」と話すように、学校全体の目標を決めるのも運営委員の役目。運営委員2年目の白石理人さんは、「1年目は、ポスターを貼ったり、放送で呼び掛けたりしたけど、もっとあいさつができる学校にしたかった」と十分に達成できなかった1年目の取り組みを、2年目こそは達成したいと意気込んでいます。

4月に行われた「1年生を迎える会」で司会をした大西隼太さんは、「緊張したけど、1年生が楽しんでくれたので良



かった」と胸を張り、大きな行事をみんなで協力してやり遂げた達成感を味わいました。

新田莞大さんは、学校をより良くするために、「岡小イメージキャラクター『夢のクローバー隊』の格好で、廊下に立ってルールを守るように呼び掛けたい」と目を輝かせ、上田莉穂さんは、「みんなが交流できる行事をして、学年関係なく仲良くなりたい」と目標を掲げています。

これからも運営委員会のメンバーは、みんなが楽しく過ごせる学校を目指して活動していきます。

Health

今回は私たちが探Q活動で取り組んだ「はだか麦知名度UPプロジェクト」を紹介します。



伊予高等学校 (写真左から)
い お た け あ や な 五百竹彩音さん とみた ひかり 富田光さん

松前の 魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

8月3、4の両日、「第28回NIE全国大会」が松山市で開催されました。伊予高校「NIE～身近な時事問題学習～」講座を受講している35人は、「新聞から学ぶ地域課題解決策～普通科高校生が考えた特産品の知名度UPプロジェクト～」というテーマで公開授業を行いました。

探Q活動のきっかけは、「はだか麦の生産、愛媛県が36年連続日本1位」という新聞記事。「地元の私たちでさえ、あまりなじみがないのはなぜ？」という疑問から、『はだか麦』を大テーマに設定し、「調べる」「作る」「発信する」班に分かれての探Q活動が始まりました。実際に、はだか麦を花壇に植え、収穫をしました。取材したジェイ・ウィングファームで聞いた「食べる人がいないと、麦を作る人も、この麦畑の風景も消えてしまう」という言葉に危機感を持ち、本年度「はだか麦知名度UPプロジェクト」を立ち上げました。

私たちは「作る班」メンバーとして、はだか麦の特長が生かされるレシピ開発に取り組みました。私たちの活動をさまざまなマスメディアが取材してくれたおかげで、知名度UPに貢献できていると実感し、モチベーションが維持できました。

統計 Statistics

()は前月比



人の動き

(R 5.7.31 現在)

男性	14,424人	(-25)
女性	16,084人	(+1)
合計	30,508人	(-24)
世帯	13,933世帯	(-8)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

近所の ま キラキラ さき人



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎985-4132)に連絡を。

Reporter

当日の公開授業では、「地産地消」をコンセプトに町立学校給食センターに提案するチームと、「地元から全国へ」をコンセプトにエミフルMASAKIに提案するチームに分かれて、どちらがより知名度UPに有効かを問うプレゼン合戦を行いました。私たちの開発したレシピやはだか麦への思いを全国大会で発表したことも、知名度UPにつながったうれしく思っています。この活動は、私たちにあって「はだか麦愛UPプロジェクト」でもあります。私たちの探究と実践はまだまだ続きます。

※「NIE」とは、「Newspaper in Education」の略称。「教育に新聞を」と訳され、新聞を教材として学校教育に役立てようという取り組み。

公開授業



【交流会で提供したメニュー】
キーマカレー、グラタン、ミネストローネ、カナッペ



支払 Payment

◎納期限内に納めてください

国民健康保険税(普通徴収)	第3期
介護保険料(普通徴収)	第3期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第3期

納期限 10月2日(月)

口座振替 9月25日(月)

行ってこーわい 会ってこーわい

さとうたく 「佐藤拓さん」

過酷な場所での作業
これからの成長の糧に—

No. 180

東京大学理学系研究科天文学教育研究センターが進めているTAO計画。この計画は、南米チリ共和国北部アタカマにあるチャナントール山(標高5,640m)に世界最高水準の口径6.5mの赤外線望遠鏡を設置し、銀河や惑星の起源を解明するための観測を行うというものです。平成21年には先行望遠鏡として口径1mのminiTAO望遠鏡を設置し、世界で最も標高の高い天文台としてギネス世界記録に。口径6.5mのTAO望遠鏡の設置が完了すると、miniTAO望遠鏡に引き続き世界で最も高い場所に建てられた望遠鏡になります。

そんな世界的な天文台の荷物用エレベーターの設置工事に携わったのが、塩屋地区にある米山工業(株)。勤務する佐藤拓さん＝北黒田＝は今年の3月15日から1カ月間、現地で作業を行いました。佐藤さんは「空気が薄いので、すぐ息切れする。通常、約4日で完了する作業が1カ月かかった」と振り返ります。着工前にいくつかの適性検査を受け、作業中にも現地スタッフに細かく体調管理を受けなければならないほど、過酷な場所での作業。そんな状況でも、「仲間と励まし合って作業をして、試練を乗り越えた」とほほえみます。「今後もたくさんのことに挑戦したい」と意気込む佐藤さんは、何事にも果敢に挑み続けることでしょう。



- 1 宿泊していたホテル(標高2,500m)の近くで星空を眺める佐藤さん
- 2 天文台がある標高5,640mで同僚と。1番右にるのが佐藤さん。約3kgの酸素ボンベは欠かせない

広告

サンタはアイスクリームを作っている会社です。

主な取引先
赤城乳業(株)、オハヨー乳業(株)、協同乳業(株)、
ハーゲンダッツジャパン(株)、(株)明治、森永製菓(株)、
森永乳業(株)、モロゾフ(株)、(株)ロッテ 他

サンタ 〒791-3194 愛媛県伊予郡松前町北川原1205-1
TEL:089-984-1511

詳しくはWebへ
アイス サンタ 検索

広告

エミフルMASAKI

@emifullmasaki @emifullmasaki
@emifull-masaki www.facebook.com/emifull

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井850番
TEL:089-984-2111 エミフル 検索

広告

職人さん募集中

松前土建株式会社
089-984-1019

広告

いまこそ、通信費見直してみませんか?

今秋 2023年10月 ケーブルテレビ開局!
(開局エリアは国道56号線より東側の地域となります。一部地域除く)

おまかせしました!!

ただいま 予約申し込み 好評受付中!

受付窓口や対象エリアの詳細はコチラ

愛媛CATV 0120(93)1616

編集後記

待ちに待った「まさき町夏祭り」の開催。皆さん、会場には行きましたか? 行けなかった人も、行った気分になれるように写真多めの今月号。雨の中、必死にカメラを守りながら撮った写真もあります。どれか探しながらお楽しみください。(西尾)

Proud! Japan